

APPEAL

発行 者
JR 東海労関西地本
大阪台車検査車両所分会
2013年 7月17日
NO.35

ひとの命を守るために 原発再稼働に反対しよう！！

原発再稼働を前提とした、原子力規制委員会

7月8日に原子力規制委員会が作った、新しい原発の規制基準が施行され、北海道、関西、四国、九州の電力4社が再稼働の申請を行いました。安部首相は原発について、「経済を安定させるためにも、安全性が確認出来た原発から再稼働させる」と言っています。これから、約半年をかけて原子力規制委員会が申請をうけた原発を新しい規制基準に照らし合わせて審査する予定になっています。そして、審査の結果、合格が出れば、再稼働というスケジュールがひかれています。ところで、原子力規制委員会というものはどう組織なのでしょう？
原子力規制委員会の組織理念にはこういうことが書かれています。

「原子力規制委員会は、2011年3月11日に発生した東京電力福島発電所事故の教訓に学び、二度とこのような事故を起こさないために、そして我が国の原子力の安全管理を立て直し、真の安全文化を確立すべく、設置された。原子力にかかわる者はすべからず高い倫理観を持ち、常に世界最高水準の安全を目指さなければならない。我々は、これを自覚し、たゆまず努力することを誓う。」

この組織理念を読んでみなさんはどう感じましたか？
一見、まともなことが書かれているように思うかも知りませんか？
しかし、設立理念に「我が国の原子力の安全管理を立て直し、真の安全文化を確立すべく、設置された」とあるように、その理念の目指す目線は日本の原子力の安全性の回復です。
「国民の安全」という言葉はどこを探してもありません、国民の命は二の次に考えられた、原発再稼働を前提とした原子力規制委員会であるといえます。

私たちはひとたび事故が起これば、多くの尊い命が失われる、原発の再稼働に絶対に反対です！！